
メディサイエンスプランニング グループ会社化に向けて

- 補足資料 -

2013年12月



本書には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本書の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、または将来実現しないという可能性があります。

また、本書に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

エムスリー株式会社

本案件の概要-1 目的と背景

- エムスリーは2012年5月に、メディサイエンスプランニング(以下「MPI」)と資本業務提携を締結し、MPI株式の25%を取得しました
- それ以来、両社で様々な協業を進めてきましたが、今般、更なる連携強化により、グループ会社含む両社の経営資源を最大限活用し、両社でCRO事業及びCSO *事業の「e化」を加速すべく、株式交換によりMPI株式を100%取得する戦略的な意思決定を行なうに至りました
- 今後はグループ一体で、治験のe化を通じ医薬品開発の効率性を飛躍的に向上させるとともに、e武装されたMRを通じ新しい形のCSOサービスを創出する事を目指してまいります

* Contract Sales Organization: 製薬企業の営業受託

本案件の概要-2 スキームとスケジュール

■ スキーム

– 株式交換

(簡易株式交換のためエムスリーは株主総会決議を省略)

– 交換比率:

3,500円／エムスリーの平均株価(2014年1月27日～31日)

➡ 発表時点ではMPIの株価のみ固定し、エムスリー株価については、上記期間の売買高加重平均価格の平均値を基に確定する予定

■ スケジュール(予定)

– 本日(12月2日) : 株式交換契約締結(両社取締役会開催)

– 2014年1月23日 : 臨時株主総会(MPI)

– 2014年2月18日 : 株式交換の実施(効力発生日)

本案件の戦略目標

メディエンズプランニング



- CRO事業での業界上位の実績とCRAスタッフ
- 新たな成長領域としてCSO事業への積極的な展開

本案件の戦略目標

1. 治験のe化の更なる加速
2. e武装された新CSOサービスの創出

エムスリー



- 約25万人の医師が登録するm3.comのメディアカ
- MR君、治験君等のeを用いたサービス開発力

メディサイエンスプランニングの概要

(株)メディサイエンスプランニング (MPI)

所在地 東京都中央区東日本橋

設立 1982年9月

資本金 361百万円

業績

売上: 8,240 (百万円)
営業利益: 732
経常利益: 749
当期利益: 444
(2013年8月期 連結)

従業員

連結: 748人
(うちCRA数: 401名)
(2013年8月末)

主な事業

■ CRO事業

製薬会社等から臨床試験に係る業務の一部または全てを受託

■ CSO事業

製薬会社等から医療機関に対する医薬品・医療機器等の営業活動や、マーケティング業務等を受託

その他、メディカルライティング、コンサルティング等

事業シナジー試算（年間利益ベース）

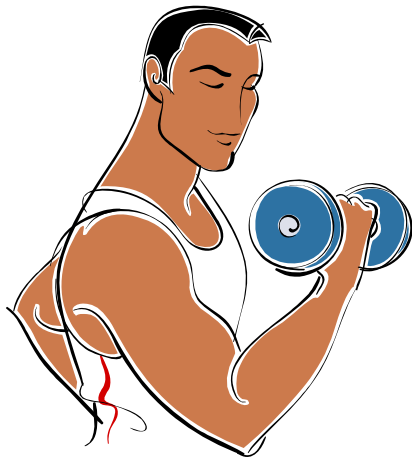
試算




※上記数値は、エムスリーにて一定の前提を基に試算したものであり、実際のシナジーの数値はこれらと異なる可能性があります。

想定テーマ (例)

- 上場維持コストの削減
 - 管理部門の融合
 - オフィスの統廃合
 - 人材採用の一元化
 - 教育・研修の一元化
- 等



短期間に年間1億円
～3億円程度のコスト
シナジーを見込む

 **メビックスではグループ化後2年間で販管費を3.5億円削減。
MICメディカルではグループ化後1年間で、販管費を1.8億円削減**

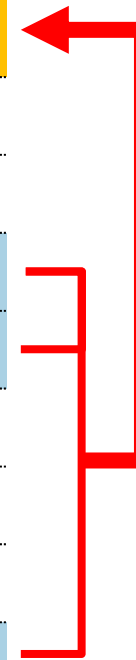


会社別CRA数



#	会社名	CRA数
1	イーピーエス	855
2	シミック	780
	エムスリーグループ	670
3	クインタイルズ	600
4	パレクセル	550
5	メディサイエンスプランニング	401
6	MICメディカル	233
7	ACRONET	200
8	アスクレップ	180
9	リニカル	170
	メビックス	36

■ エムスリーグループ

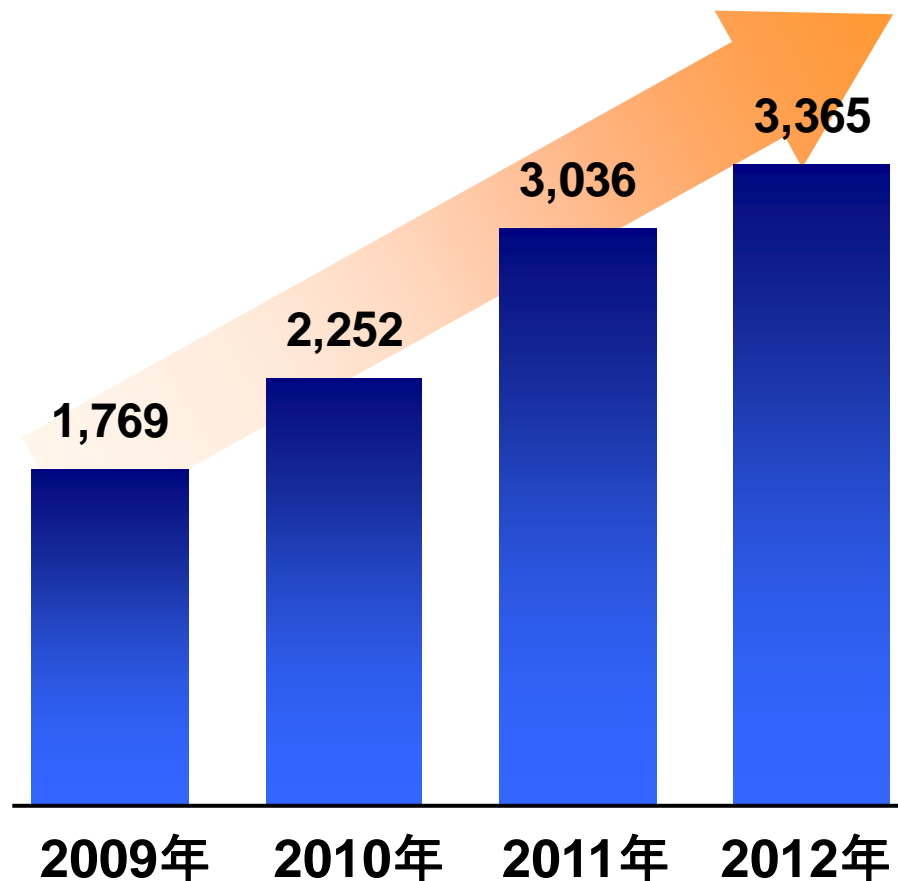


「出典: ミック経済研究所資料より当社作成」

 **CROでトップレベルのCRA数となり、治験のe化をさらに加速。
グループ全体での事業規模は130億円規模へ拡大**

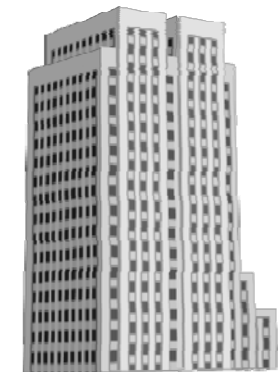
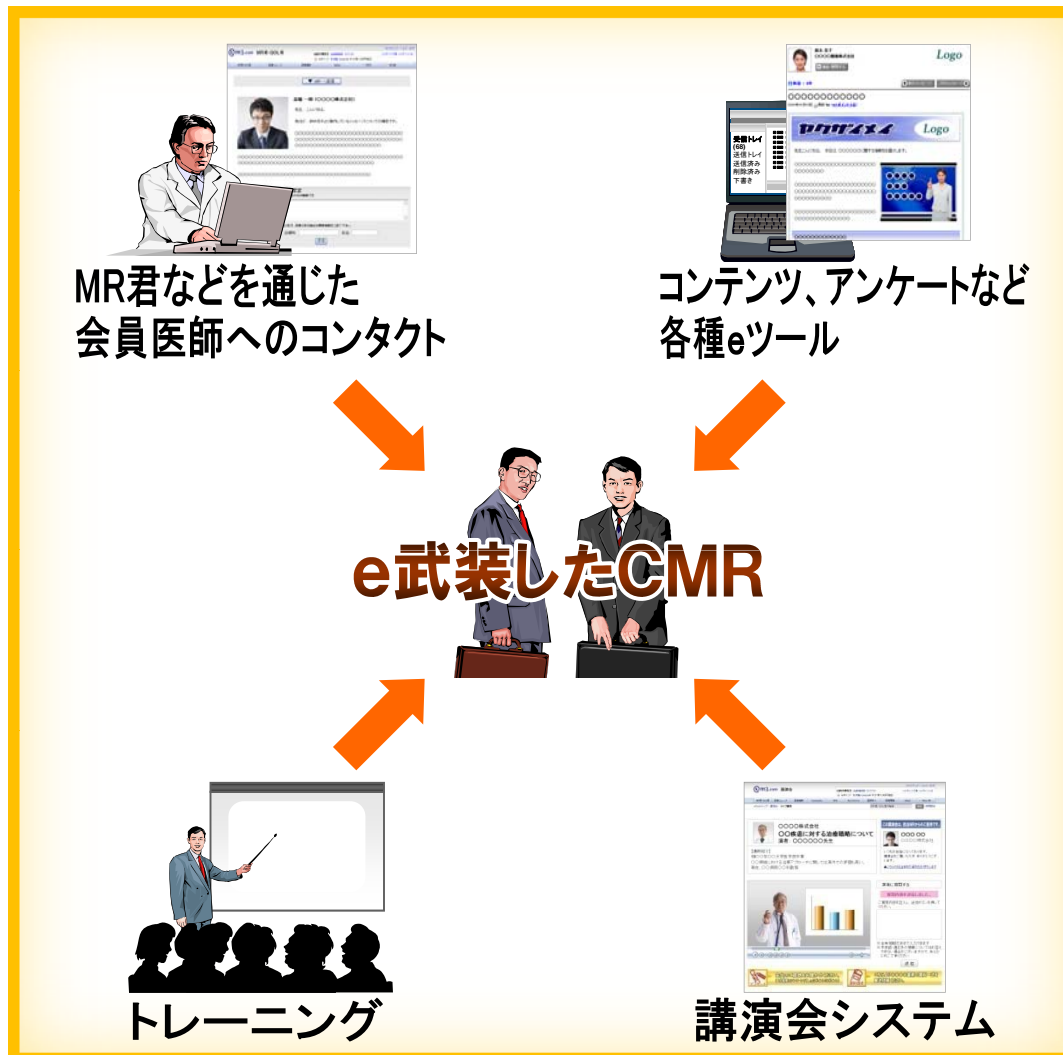
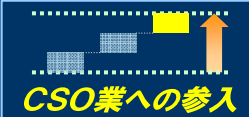
コントラクトMR数の推移

(人)



- 市場規模は年間約500億円
- コントラクトMRの数は年間平均23.9%で成長
- 大手製薬企業における活用だけでなく、後発品企業や医療機器、診断薬企業、動物薬など市場の裾野も拡大傾向

e武装CSOの概要



クライアント

MRの生産性向上により、従来より高い単価でありながら低コストの提案が可能。数百億円規模の事業への成長ポテンシャル

収益へのインパクト

- 一連の手続き完了後、既に取得済みのMPI株式の時価評価差額を特別利益として計上する見込み

＜取得済みの株式＞

株式数: 649,400株

一株あたりの簿価: 1,899円 (合計1,233,724千円)

- 来期は、のれんの償却費を加味しても株式の希薄化以上の増益となる見込みで、一株あたり利益へのインパクトはポジティブ
(MICメディカルの子会社化時と同様の会計処理を想定)
- 中長期的には年間10億円規模の収益シナジーを創出する予定

今後のスケジュール(予定)

日程	予定
12月2日	株式交換契約締結日
1月23日	臨時株主総会開催日 (MPI)
2月12日	最終売買日 (MPI)
2月13日	上場廃止 (MPI)
2月18日	株式交換効力発生日

※上記は現時点の予定であり、今後変更となる可能性があります